

さくらの花だより

豊中市教育委員会
学校教育課計画係
令和4年(2022年)6月
NO. 9

さくら中2年キャンプも終える 仲間との協力プレイを大切にしよう

6月15日(水)から16日(木)まで、中学校生活初めての2年生キャンプに行ってきました。

出発前から天候が心配され、初日、琵琶湖へ到着した時には曇り空に少しの晴れ間が覗く程度でした。しかし、雄大さに生徒たちは心躍らせ、「ひろーい！」と歓声をあげ、琵琶湖を眺めながら昼食をいただきました。ある生徒は琵琶湖を見ながら「これって、湖やんなあ」「そうやで、海と違うで!」「そうやんなあ、でも湖ってこんなに波あったっけ?」という会話をしていました。実は当日、風が強く海のように波が立っている状態でした。結果、楽しみにしていたカヤック体験は中止となり、勾玉つくりに変更されました。ホテル前の広場で一生懸命に制作し、大切なおみやげになったと思います。夕食の後は、レクリエーション大会が行われ、オープニングはレク係による劇から始まり、その後「先生クイズ」や「伝言ゲーム」を楽しんだ後、最後に歌謡ショーが行われ、みんなで手拍子や合唱をして締めくくられました。笑顔があふれ、楽しいひと時になったのではないのでしょうか。



2日目はホテルを出発した後、「彦根スカイアドベンチャー」に行き、アスレチック体験を行いました。それぞれが地上8メートルの高さの恐怖心と戦いながら、お互いに声を掛け合っている姿がありました。心配された天気も2日目には晴天となり、キャンプの目標であった「仲間との協力プレイを大切にしよう」を実現できたのではないのでしょうか。そして、何より今回のキャンプが成功に終わることができたのは、「このキャンプを成功させよう」という一人ひとりが自覚して協力し合えたこと、学級委員やレク係を中心に考えた計画にしっかりと取り組めたこと、そして何より、仲間との絆を強く感じる場面に出会えたことが大きかったと思います。

この団結力をさらに高め、学年の枠を超えて絆を深めてもらいたいと思います。(奥田 教頭)

PTAさくら会議より

6月17日(金)に、今年度2回目となる「PTAさくら会議」が行われました。前回の話し合いで確認していましたように、庄内さくら学園の保護者が「子どもたちの応援団」として動いていけるようなPTA活動を組織していくためにはどのように「会則」を定めていけばいいのかという観点で協議がすすめられました。できるだけ保護者の負担感は減らしつつ、子どもたちをサポートしていける体制をつくっていききたい。そんな思いを形にしていくには、これまでのような多くの委員会を立ち上げていくのではなく、役員会・実行委員会を軸に運営する中で、行事や活動をすすめていくときに「応援隊(サポーター)」を募っていくスタイルの方がいいのではないかと。また1年～9年までのPTA活動をうまくつないでいくには、どのような体制にしていくのがいいのか、等について熱く議論がすすめられていました。

今回話し合われた内容を基に、具体的に「会則」を定めていくために、3回目のPTAさくら会議を7月8日と決め、今回の会議は閉じられました。

開校のお知らせ のページ作成



すでにお知らせしていますが、庄内さくら学園中学校のホームページに「庄内さくら学園開校のお知らせ」のページを作成しました。(庄内小・島田小・野田小のホームページからもアクセスできます)

来春開校の庄内さくら学園についての情報や建築等の進捗状況をお知らせしていきますので、ぜひご覧ください。⇒ <http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/g01/index.cfm/6.html>